

第3回 SPレコード鑑賞会<日本の音楽家>

日時：2019年12月21日(土)15:00～17:00（開場 14:40）

場所：北海道大学総合博物館 2F 応接室

主催：北海道大学総合博物館メディアボランティア

石川 恵子（北海道大学総合博物館ボランティア・SPレコード提供）

参加無料・入退室自由 事前申し込み不要

20席ほどお座席を用意しております。

お気軽にお立ち寄りください。

※「SPレコード鑑賞会」について

1929年に竣工した総合博物館の建物（旧理学部本館）が今年90周年を迎えることを記念しSPレコード鑑賞会を連続開催しています。SPレコード（Standard Playing Record）は、19世紀末から20世紀半ばまで生産された78～80回転のレコードで、重く割れやすいですが、当時の名演奏を鑑賞できる貴重な文化遺産です。

第一部 (15:00~15:50)

I 関 種子 (sop.)1907~1990・・・声楽家。音楽教育家。

A.Thomas (1811~1896 仏) 「君よ知るや南の国」 (「ミニヨン」より)
G.Verdi (1813~1901 伊) 「慕うは御名」 (「リゴレット」より)
堀内敬三 訳詞 奥山貞吉 編曲・指揮
日本コロムビア交響楽団 伴奏

II 松平 里子 (sop.) 1896~1931・・・イタリアで病死 (35歳)。

Lehar Franz (1870~1948 ハンガリー) 「ヴィリアの歌」
(「メリーウィドウ」より)
Oscar Straus (1870~1954 オーストリア) 「チョコレート兵隊 (勇敢な兵隊)」
堀内敬三・伊庭 孝 訳詞 「私の英雄」
新響サロンオーケストラ 伴奏

III 寺西 昭子 (piano) 1927~・・・昭和21年日本音楽コンクール一位。音楽教育家。

Badarczewska (1834~1861 ポーランド) 「乙女の祈り」

IV 関屋 敏子(sop.)1904~1941・・・海外でも広く活躍したが、早逝。

C.F.Gounod (1818~1993 仏) 「夜の調べ」
関屋 敏子 「野いばら」
カルロ・サバンニョ (cond.) ミラノ スカラ座管弦楽団

V 諏訪 根自子(violin)1920~2012・・・欧州留学前の13歳~15歳に録音。

Drigo (1846~1930 伊) 「セレナード」
Faure (1845~1924 仏) 「夢のあとに」
ラディーネ・ロイヒテンベルヒ (piano)

第二部 (16:00~16:50)

VI 宮川 美子(sop.)1899~1995・・・1917年パリ音楽院。欧州で活躍。

Puccini (1858~1924 伊) 歌劇「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」
1931年上演
Messenger (1853~1929 仏) 歌劇「お菊さん」より「恵みの太陽が輝く日」
Opera Comique Avec Orchestra
Elie Cohen (cond.)

VII 男声合唱団「オリオン・コール」(1928~1942)・・・男声四部合唱

本居長世(1885~1945)作曲 林 柳波(1892~1974)作詩
「ばあやのお家」1934年録音
原曲 黒人霊歌 河原馨風 作詩
「権兵衛が種まく」

VIII 山田 耕筰(指揮) 1886~1965・・・作曲家・指揮者。

1930年に耕作から改名。

Ibert (1890~1962 仏) Ouverture de Fete 「祝典序曲」
紀元2600年奉祝交響楽団 1940年(昭和15年)結成・録音(2枚4面)

IX 奥田 良三(ten.) 1903~1993・・・札幌出身の声楽家。音楽教育家。

山田耕筰(1886~1965)作曲 北原白秋(1885~1942)作詩
「からたちの花」 「この道」
鈴木絃楽四重奏団 及びフルート、ギター

今回は、<名指揮者による演奏>で、2月開催の予定です。
会場や開催日時は決まり次第北海道大学総合博物館HPで
お知らせいたします。どうぞお楽しみに。